



## HP Network Node Manager i-series software



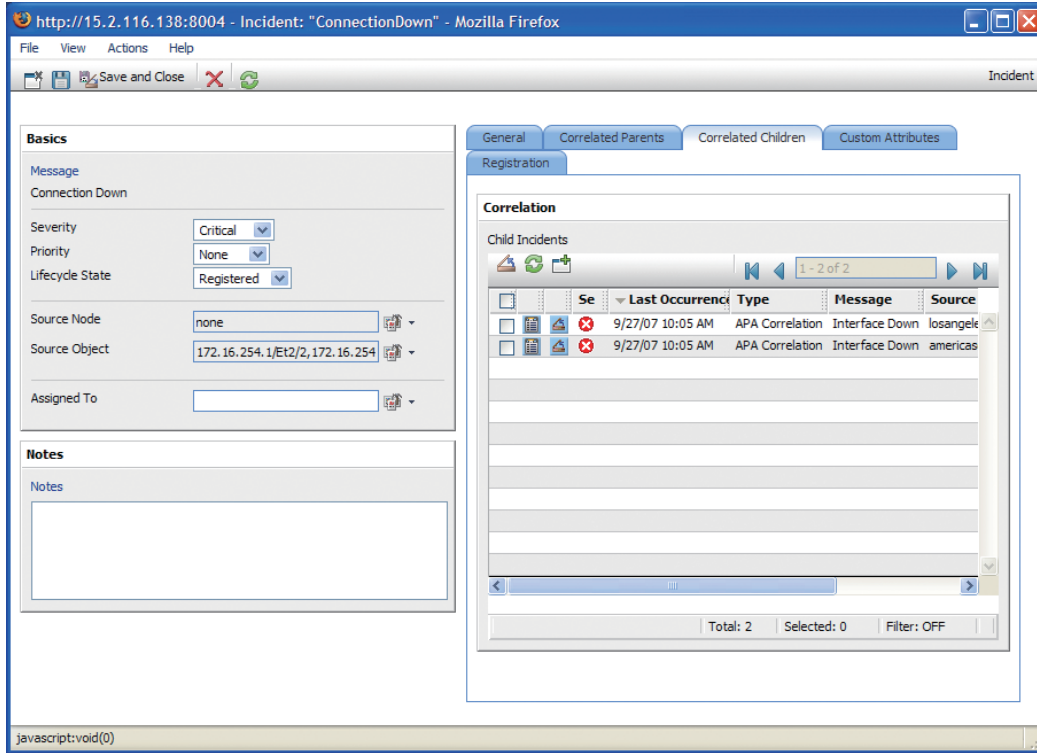
HP Network Node Manager i-series software は、新しいアプローチによる強力な機能を備えており、あらゆる規模のネットワークの運用管理を効率よく行うことができる製品です。

インターネットにおいて、IP ネットワークは、ビジネスの成功にきわめて重要な役割を果たしています。たとえば、最近のネットワークは、電子メールや IP 電話などのエンドユーザー向けコミュニケーション・サービスをサポートするだけでなく、企業が収益を得る業務のトランザクションを支えています。このように、ネットワークへの依存度が大きい中では、企業戦略的にもネットワークのダウンタイムはあってはならないこと。そこでは、ネットワークの可用性とパフォーマンスを向上させながらも、一方ではスタッフの生産性の向上と、運用経費を低減するための手段が同時に必要となってきています。

そんなニーズにお答えできるのが、HP Network Node Manager i-series software（以下 HP NNMi）です。HP NNMi は、物理ネットワークおよび仮想ネットワークのサービスと、そのネットワーク間の複雑な関係について精度の高いトポロジの作成プロセスを自動化します。さらにそのトポロジをインテリジェントな根本原因分析の基礎として活用することで、ネットワークの可用性とパフォーマンスを向上させます。HP NNMi には、イベント関連処理やネットワーク自動監視など多数の自動化機能が備わっており、IT スタッフの効率と生産性を向上させることができます。

### 小規模から大規模まで対応できる まったく新しいアーキテクチャ

HP NNMi は、Asynchronous JavaScript and XML (AJAX)、Web サービス、Java™ 2 Platform, Enterprise Edition (J2EE)、組み込み型の業界標準リレーショナル・データベース管理システム (RDBMS) など、最新のテクノロジーに基づいて新たに開発されたもので、多階層のアーキテクチャが採用されています。このため、あらゆる規模のネットワーク環境に対応できるだけでなく、管理システムの保守にかかわるコストと工数も低減できます。HP NNMi は、複数のマルチコア CPU を活用できるマルチスレッド・アプリケーションです。PC クライアントの高いパフォーマンスと、Web アプリケーションとしてどこからでもアクセス可能、という利点を併せ持つ高機能ソリューションです。



## スパイラルディスクバリプロセスによる高精度な監視機能

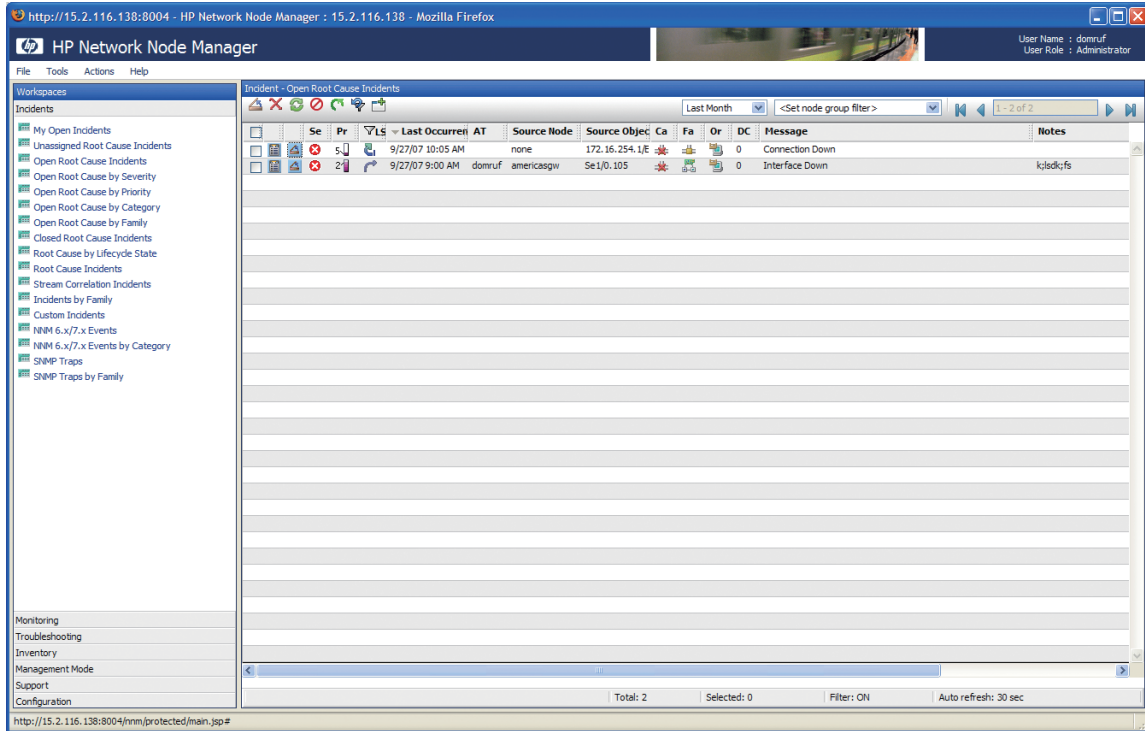
HP NNMi には、最新技術が採用された、継続的に動作するスパイラルディスクバリプロセスが組み込まれています。このプロセスでは高速ノードディスクバリ機能に反復型のプロセスを組み合わせることで、デバイスそのものと、接続、関係性についての高度なディスクバリが可能です。このディスクバリプロセスはネットワークのパフォーマンスに合わせて最適化されており、HP NNMi 管理対象コンポーネントを正確に監視します。

## Event Pipeline と Causal Engine による自動化された根本原因分析

HP NNMi には、イベントの相関付けと根本原因分析 (RCA) を自動化する新しいモジュールが組み込まれています。イベント相関付けを自動化するモジュールは、Event Pipeline (イベント・パイプライン) と呼ばれるもので、Causal Engine (コーザル・エンジン) のためにイベントの相関付けおよび条件付けを実行するためイベントストリームに作用する、複数の効率的なプロセスが設定されています。Causal Engine は、監視対象の状態を継続的に分析する仮想マシンです。継続的に動作するスパイラル型ディスクバリプロセスに基づいているため、トポロジの変更にもリアルタイムに近い形で対応することができます。つまり、Causal Engine は自動化された確定化精度の高い根本原因分析機能 (これまでの製品では推論的な根本原因分析機能を採用) によって、平均復旧時間 (MTTR) の短縮とオペレータ効率の向上を実現するのです。

HP NNMi ユーザーインターフェースでは、プライオリティベースの管理が可能です。

このスクリーンショットでは、プライオリティが高く、対応が必要な障害だけが表示されている様子を示しています。



## 例外に基づく管理による生産性の向上

HP NNMi は、ネットワーク・オペレータの生産性向上を目的として開発されたソフトウェアです。HP NNMi の GUI は、優先順位の高いインシデント（障害）に重点をおくことを可能にする、プライオリティベースの管理手法に基づいて設計されています。この管理手法には次のような機能があります。

- ユーザロールおよびノード／インターフェースのグループ化機能は、HP NNMi ビューを特定の管理対象ドメインと、それらのドメイン内にある重要なノードおよびインターフェースに注目して作業を行うことができます。
- 重要なインターフェースおよびノードについて、優先順位の高い障害を一目で把握することができます。
- インシデント・ライフサイクル管理により、未解決のインシデントを重点的に取り上げることが可能にします。プライオリティベースの管理手法に加え、HP NNMi はインストールから運用までの各段階において、使いやすさが重視されています。たとえば、「クイックスタート設定ウィザード」には、ほとんどのネットワークにおいて短時間で管理を開始できるよう、段階的を追って案内を行う設定プロセスが組み込まれています。一元管理型の GUI は、アコーディオン型に展開するワークスペース、見やすいテーブル状のビュー、そして効率的で直観的なナビゲーションを可能にするマウスカーソルを重ねると反応するウィンドウなどを備えています。

## 特長とメリット

- ネットワークの可用性を最大化しながら、そのコストを最小化します。
- ネットワーク管理のためのインフラストラクチャ機器を統合できます（例：管理サーバの台数削減）。
- ウィザードやスパイラルディスクカバリプロセスなどの機能により、総所有コストを低減します（例：障害の症状を手動で洗い出して切り分けるようなプロセスのために人員を常駐させる必要がなくなります）。
- インテリジェントな自動化、プライオリティベースの管理手法、新 GUI により、スタッフの生産性および効率を最大限に高めます。
- 確定的な、適応型の Causal Engine やその他のインテリジェントな自動化機能により、平均復旧時間（MTTR）を最小化します。

## HP が提供する各種サービスの活用

HP は、ソフトウェアのアプリケーションライフサイクルのあらゆる場面におけるニーズに対応できる高品質なソフトウェアサポートを提供します。HP をパートナーにいただくことで、標準に準拠したモジュールやマルチプラットフォームソフトウェアをグローバルなサービスおよびサポートとともにご利用いただけます。HP のサービスには、オンラインのセルフソルブ技術検索サポートにはじまり、プロアクティブなミッションクリティカルなサービスにいたるまで幅広いサービスがあり、お客様のビジネスニーズに合ったサービスを選択できます。HP Software の保守サービスの概要については、HP の営業担当者にお問い合わせいただくか、[www.hp.com/jp/hpssoftware](http://www.hp.com/jp/hpssoftware) の保守サポートをご覧ください。

- 対話形式の技術サポートを利用するには、ソフトウェアサポートオンライン ([www.hp.com/jp/hpssoftware](http://www.hp.com/jp/hpssoftware) の保守サポートよりアクセス) をご覧ください。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

03-6416-6660 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00 (日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)

HP Software 製品に関する情報は <http://www.hp.com/jp/hpssoftware>

記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

記載事項は2008年1月現在のものです。

本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。

© Copyright 2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本カタログは、環境に配慮した用紙と植物性大豆油インキを使用しています。



日本ヒューレット・パッカード株式会社

〒102-0076 東京都千代田区五番町7番地

